

医療レーザー脱毛 同意書

●レーザー脱毛とは

医療レーザー脱毛とは、毛のメラニン（黒い部分）にレーザーが反応して、成長期の毛根周囲に熱変性を起こすことで、毛を生えにくくします。

医療レーザー脱毛は一定の治療を行った後に再発毛する本数が長期にわたって減少することです。永久脱毛ではなく、永久減毛です。99%の人が1年間レーザー脱毛を行うことで90%以上毛が生えて来なくなります。まれに毛減り切らない方や生えてくる場合もあります。産毛が1本もなくなりツルツルの状態になるわけではありません。

当院のレーザー脱毛機器は上記のように毛の黒い部分に反応して脱毛するため、白髪は脱毛することができません。

●治療について

毛には毛周期と言われるサイクルがあり、レーザーは休止期の毛には反応しません。1回だけでは満足した効果が得られるわけではなく、繰り返し行うことが必要になります。毛周期に合わせて6から8週間ごとに約7～9回ほどの治療が必要になります。治療の間隔は3ヶ月、半年など長くなっても支障はありません。

また、20歳以下の方や部位によっては多くの回数が必要になることがあります。

当院ではルミナス社のライトシェアデュエットという機器を使用しています。ダイオードレーザーという種類のレーザーのです。この機器の特徴として、皮膚を吸引することで痛みを少なくし、広い面積に当てることが可能です。2つのハンドピースがあり、細かいところに対しても対応可能です。皮膚を吸引しながら、または冷却しながら脱毛しますので通常の脱毛器よりは痛くありませんが、痛みは人それぞれ感じ方が違うものです。一般的には十分耐えうることのできる痛みを伴いますが、痛みが続く場合は施術者にお伝えください。

治療経過を見させていただく上で、お写真を撮らせて頂きます。学会発表や研究会などにて写真を使用させて頂くことがございますが、お名前や顔などの個人情報は厳守させていただきます。

●効果について

1回の治療での目標が約30%の減毛と言われております。平均的には約7～9回ほどの治療で8割から9割の脱毛効果が得られますが、部位や毛質・体質によって個人差があります。うぶ毛、二の腕、顔、肩、背中中の脱毛は太い毛に比べ、毛が減りにくく、効果に限界があります。

●副作用について

当院の医療脱毛レーザーは安全で副作用が少ない機械ですが、希にシミ、水ぶくれ、ニキビ、赤み、カサブタができることがあります。その場合は我慢せずにご連絡してください。ひざ下、Vライン、太ももは他の部位に比べ、シミや赤みが出やすい傾向があります。ひざ下のシミは消えるのに半年から1年ほどかかる傾向があります。稀に永続的に残ることがあります。

・レーザー照射直後

皮膚の毛穴に沿った発疹や少しヒリヒリする場合があります。冷やしたり・炎症を抑えるお薬を塗らせていただきます。この赤みや発疹は数日で自然に取れますが、もし強く出た場合や長引く場合はご連絡ください。脱毛部分を搔くと赤くなりやすく、シミが生じることがあるので脱毛部分はむやみに引っ搔かず、冷やして軟膏を塗ってください。

出力が強すぎたり、日焼けしているお肌ですと火傷や表皮剥離を起こすことがあります。

また、金属アレルギーの方は接触皮膚炎や蕁麻疹を起こされる方がおられます。

・熱傷、色素脱失

色素沈着の強い粘膜及び皮膚部分を照射する場合(口唇周囲、乳輪、外陰部アトピー性皮膚炎での色素沈着の強い部分、日焼け部位等)は熱傷や色素脱失が大変起こりやすいです。比較的低い出力で正しく照射しても上記の部位では脱毛器の熱の吸収が大変強いので、照射部位が過度に反応して、熱傷や色素脱失が大変起こりやすいです。

・凍傷

アイスパックで冷やしながら脱毛を行うことがあります。十分気をつけてはいますが起こる可能性があります。

・毛嚢炎

治療当日から翌日に起こることが多いです。ひどい場合は抗生剤含有軟膏を処方しますので申し出てください。

・硬毛化

稀に産毛の様な細い毛がレーザーを当てることで太くなってしまう硬毛化という現象が起こることがございます。部位としては、顔周囲や、頸部から上腕にかけて、背中などの軟毛です。これは体質によるもので、どこでどの様なレーザー治療を受けても起こるものだと言われています。その際には出力を上げ、根気強く治療を続けていくことで脱毛されていきますが、金額についてご負担をかけてしまうことがありますのでご了承ください。

また多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)の場合、硬毛化しやすいと言われておりますので月経不順がある場合は申し出てください。

・斑(まだら)

同じ場所でも部位によってレーザーの反応が異なりますので、毛の減り方が少し違うことがあり、見た目はうち漏れの様に見える場合があります。特に、外陰部や肛門部、男性のひげ脱毛では毛の減り方が均一ではなく、まだらになることがあります。

※何か気になられた症状が出た場合にはすぐに当院までご相談ください。

副作用が出た場合のフォローアップは当院にて引き続き対応させていただきますが、他院へ受診された場合の治療費については当院での負担は出来かねます。ご了承下さい。

このような副作用を起こさないためにも施術前後での紫外線対策はしっかりと行い、注意事項を守るようにしてください。

また、日焼けした後・日焼けする予定のある方は施術を延期させていただくことがございます。

●剃毛について

脱毛希望部分は前日に毛を剃っておいてください。深剃りする必要はありませんが、目安は1mm以下程度です。そり残しがあると肌への負担がかかり脱毛効果が落ちることがあります。

肌への負担を軽くするため、剃毛は電気シェーバーで行ってください。

レーザー脱毛をしている期間は除毛クリームを使用したり、ワックスなどで毛を抜いたりしてしまうとレーザーが反応しませんのでシェーバーで剃毛するようにしてください。

●施術後のお肌のケアについて

レーザーを当てることで、皮膚の表面には少なからずダメージを与えています。施術後はしっかりと保湿を行って下さい。当院施術後でも対応させていただきますが、自宅でもお手持ちのもので構いませんので、お手入れを行って下さい。

施術後にも日焼けには十分気をつけられて下さい。少なくともSPF25以上の日焼け止めを2週間以上は塗るように心がけて下さい。

施術当日はシャワーは可能ですが、軽く洗い流す程度にしてください。

入浴・サウナ・飲酒・激しい運動は避けられるようにしてください。

●禁忌事項

- 過度の日焼け(1ヶ月以内) 光過敏症 アートメイク、刺青 妊娠中、授乳中
- 月経中 ペースメーカー、埋め込み式除細動器を埋め込まれている方 てんかんの既往
- 内服薬・注射薬の使用【金製剤(リウマチの薬)、白金製剤(抗がん剤)、ワーファリン(抗凝固薬)、バイアスピリン(抗血小板薬)、レチノイド(乾癬治療薬、ニキビ治療薬)、抗生剤(ニューキノロン系、テトラサイクリン系)など】
- 外用薬の使用【湿布、レチノイドを含む薬剤や化粧品、過酸化ベンゾイル(ニキビ治療薬)】
- 皮膚疾患(色素性母斑、皮膚癌、創傷、アトピー症状、蕁麻疹、ヘルペスなどの感染症)
- 美容治療処置後(ヒアルロン酸注射、ボトックス注射、プロテナーゼ、シリコン、ゴアテックス、金属プレート、金の糸、等)
- B型肝炎、C型肝炎、HIV感染の疑い 重症の糖尿病 飲酒されている方
- 衰弱の激しい方 金属アレルギーの方

上記患者様は治療をすることができません。

また治療中に妊娠された場合は一時中断し、再開することは可能です。

私は医師の説明を理解し、上記の内容について十分に理解し確認致しましたので、医療レーザー脱毛を受けることを同意いたします。

20歳以下の方は保護者様の同意のもと施術させていただきます。

年 月 日

ご住所

お名前 _____ 印

生年月日 _____ 年 月 日

保護者様

ご住所

お名前 _____ 印

生年月日 _____ 年 月 日 _____